

No.1984

10月24日例会 プログラム 「アフリカよもやま話」 林 実君
10月31日例会 プログラム 「環境とエネルギー」 藤田 尚徳君
10月24日のメニュー ・ハヤシライス ・牡蠣フライサラダ添え・ コーヒー

前回（10月17日）例会記録

出席報告	会員総数	32名(内出席規定適用免除者1名)	出席者数	23名	欠席者数	8名	出席率	74.19%	前回補正率	83.87%
	前回補正者	東川君 岸本君 仲田君 小野君 槌田君								
	欠席者	藤田君 井上君 三宅(照)君 仲田君 大久保君 槌田君 富永君 山田(次)君								

会長挨拶

日経新聞の中にある「春秋」の「らん」にあった、俳優の仲代達代氏の話ですが、「どれだけ多くの人の目が、その人に向けられているかが大切であり、又それは逆に自分に向けられている目であり、それに気付き、それに応える事が問題であろう」とお話しされています。即ち、人は見る事で人を励まし、守り、鍛える。逆に、人は観られる（見守られる）事によって、人に励まされ、守られ、鍛えられ、そして成長していく。という事でしょう。やはり、人間社会では、人と人との出会いの中で出来るだけ多くの人との出会いを通じ、人は人によって成長していくものであると、つくづく感じているところです。

会長報告

- ・先週、皆様にお伝え致しました新会員加入候補者の方についての異議申し立てがありませんでしたので、スポンサーの会員の方に勧誘をお願い致します。
- ・玉野市科学教育研究会作品展の表彰式に出席致しました。

幹事報告

- ・他クラブの週報・例会変更通知は回覧させていただきます。

委員会報告

- ・RI 第2690地区研究グループ交換委員会（GSE）（谷口康則委員）：GSEメンバー受け入れに関してのご協力に対してのお礼を申し上げます。10月13日～14日に来玉されました韓国GSEの同行に際し緋田会長・高橋幹事・槌田副幹事・三宅副SAAには大変お世話になりました。そして、バスをご利用させていただきました宮原社長そして駅東倉庫の見学を計画頂きました岸本会員、また宿泊と歓迎夕食会でお世話になりましたマリンホテルの石川会員、それぞれの皆様にはご無理をお聞き頂き誠にありがとうございました。又、国際奉仕委員会の仲田委員長には会社訪問を受け入れて頂き韓国の皆さんに大変喜んで頂きました。そして国際奉仕の観点からも素晴らしい交流が出来ましたことを感謝申し上げます。

スマイル・ボックス

- ・三宅(孝)君 - 谷口様、GSE御苦勞様でした。
- ・谷口君 - GSEでは会長はじめ皆さんお世話になりました。
- ・白石君 - 広島ミニハイロー会、楽しみました。東川先生、松尾先生、運転ありがとうございました。
- ・松尾君 - ミニハイロー会、皆様にお世話になりました。
- ・山田(孝)君 - 東川さん、お世話になりました。
- ・林君 - 南アフリカを旅行してきました。
- ・安江君 - イニシエーションスピーチ。長女の結婚。
- ・渡邊君 - 立石さん、お久しぶりです。
- ・島田君 - 立石さんご苦勞様でした。
- ・小野君、立石君、東川君 - 欠席。 ・大西君、三宅(孝)君、島田君、林君 - 早退。

論争史

昭和 40 年代 邪馬台国論争ブーム（北九州説優勢）
北九州説（東京大学）VS 畿内説（京都大学）
推理小説家、一般研究家巻き込み論争
「まぼろしの邪馬台国」宮崎康平など

平成元年頃 九州説優勢
吉野ヶ里遺跡発見（佐賀）、日本最大環濠遺跡

平成 10 年頃 畿内説優勢
平成 8 年池上曽根遺跡（大阪）ヒロキ柱年輪年代法により、BC52 年の切り出しとわかる。
これにより土器の年代 50～100 年遡る。（年代くりあげ論）
纏向遺跡（マキムク）、箸墓古墳の発見（全長 27 メートル）

邪馬台国論争のポイント

- ・魏志倭人伝（里程）
- ・卑弥呼（古墳）
- ・三角縁神獸鏡（景初鏡）

北九州説

- ・放射状里程
- ・奴国は福岡県志賀島周辺
- ・卑弥呼は天照大御神 …… 「天の岩屋」皆既日食
- ・邪馬台国東遷説と神武東征
- ・吉野ヶ里遺跡

畿内説

- ・直線里程、南の東との読み替え。
- ・大和は邪馬台
- ・マキムク遺跡
- ・箸墓古墳は卑弥呼の墓（年代くりあげ論）
- ・三角縁神獸鏡

その他

- ・岡山（吉備）
楯築遺跡
墳丘墓（造山古墳、径 350m 全国 4 番目）
玉（玉野市）は投馬国